



感覚運動あそびの教室

乳幼児期の感覚運動あそびの大切さ

子どもたちはどのようなあそびをしていますか？

いろいろなものを触ったり、運動したり、物を作ったりする「感覚運動あそび」は乳幼児期にはとても大切です。

大人がどのようなあそび環境を作り、どのように一緒にあそんだらよいか、感覚運動的な発達の視点から作業療法士がお話しします。家庭で手軽にできる感覚運動あそびや困りごとに合わせたあそびもご紹介します。

※ご家族対象の教室です。お子さんへのグループ指導はありません。



日時:令和 7 年 9 月 25 日(木)10時00分～11時30分

対象:板橋区在住の1才～就学前までのお子さんのご家族

託児サービスあり:生後 5 か月～未就学児、6人まで。費用は無料です。

(お子さんの様子によっては、講義中にご家族をお呼びすることがありますのであらかじめご了承ください。)

場所:板橋区子ども発達支援センター

板橋区小茂根 1-1-7 日本肢体不自由児協会 2 階

講師:子ども発達支援センター 作業療法士

定員:15 名(先着順) 定員になり次第、受付を終了します。

費用:無料

申し込み期間:令和 7 年 8 月18 日(月)～9 月 19 日(金)まで

申し込み先:お電話で板橋区子ども発達支援センターへ

Tel03-5917-0905

(平日9時30分から16時30分、第2・4土曜日9時30分から12時)

